

令和8年度開校 長野県小諸義塾高等学校(仮称)

学校説明会 資料

8月30日（土） 9:30 ~ 11:00



小諸義塾高校（仮称）WEB サイト 情報発信しています。

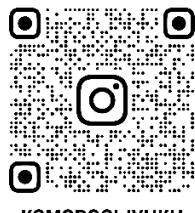
<https://komorogijuku.my.canva.site/>



小諸新校

小諸義塾高校（仮称）Instagram 始めました。
工事の様子等をアップしています。

@komorogijuku



KOMOROGIJYUKU

※長野県高等学校設置条例の改正が行われるまでは、「小諸義塾高等学校（仮称）」となります。資料の中の記載については「小諸義塾高校」と表記します。

小諸義塾生の1日

登校

8:30頃



(標準服)

校舎は、小諸駅から徒歩約10分です。小諸城大手門を横切り学校に向かいます。

※学校までのアクセス → 4ページ



服装は、自由です。式典などの公式な行事の際には標準服を着用しますが、普段の学校生活においては、私服でも標準服でも構いません。

※標準服 → 4ページ



(一足制)

小諸義塾高校では、上履きは使用しません。登校時の靴のまま校舎内で過ごすことができる「一足制」を採用します。

50分授業で、午前の授業は4時間です。

普通科、ビジネス科、音楽科それぞれが特徴あるカリキュラムを実施します。

午前の
授業
1~4時限

他学科の授業も選択できる「総合選択」では、多様な科目が用意されています。(学科・教科横断型の学び) 生徒は自分の進路希望や興味・関心に応じて科目を選び、単位制の特色を活かして自分だけの時間割を作成します。

※単位制って？ 小諸義塾高校の単位制 → 5ページ

※総合選択 → 9ページ



(授業風景 上下)



今まで使用していた教室は、きれいに改修され、開放感のある明るい雰囲気になりました。授業に使用する教科書などは、ロッカールームで各自が管理します。

教室ごとに特色のある特別教室や、大型ディスプレイを設置したICT対応教室、フレキシブルラーニングエリア(FLA)など、学習環境の整った教室が、生徒の自由な活動をサポートします。

また、トイレはすべて改修され、とてもきれいになりました。

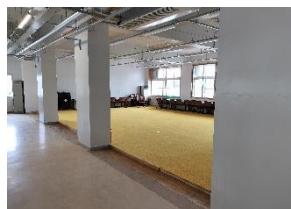
※施設設備 → 5ページ



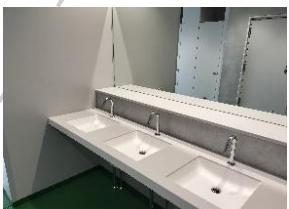
(ロッカールーム)



(選択教室 小階段)



(選択教室 開放)



(改修後のトイレ①)



(改修後のトイレ②)

昼休み

SHR・清掃



(ビジネス科販売)

学校の売店（購買）で、お弁当やパンの販売があります。不定期ですが、ビジネス科生徒による特別メニュー やお菓子の販売も実施する予定です。

教室のほかにも、ゆっくりと過ごせるスペース（FLA やベンチなど）が多く用意されています。

午後の授業 5・6時限

午後の授業は通常 2 時間です（全学科で木曜日は 3 時間、音楽科のみ火曜日も 3 時間となります）。

金曜日の午後は「総合的な探究の時間」として設定されており、2 年次・3 年次は午後の時間を最大限に活用します。

昼休みから放課後まで時間を使い、校内外での探究活動を行うこともできます。

自分の「好き」をきわめる学びにとことん浸ることができます。

※フレキシブルラーニングタイム(FLT) →8 ページ

※総合的な探究の時間 →9 ページ

また、地域・大学・音楽界のスペシャリストによる、「本物に触れる学び」の機会もあります。



放課後



(弓道部)



(吹奏楽部)



(合同生徒会)

部活動

一人ひとりが、自分の目標や「やりたいこと」に全力で取り組んでいます。運動部・文化部ともに、北信越大会や全国大会に出場し、活躍している部もあります。

※部活動 →10 ページ

生徒会活動

文化祭やクラスマッチなど多くの行事は、生徒自身の手で企画・運営されています。

また、生徒会が発信する Instagram では、学校生活の様子を発信しています。

※生徒会活動 →11 ページ

検定学習や補習、自主学習

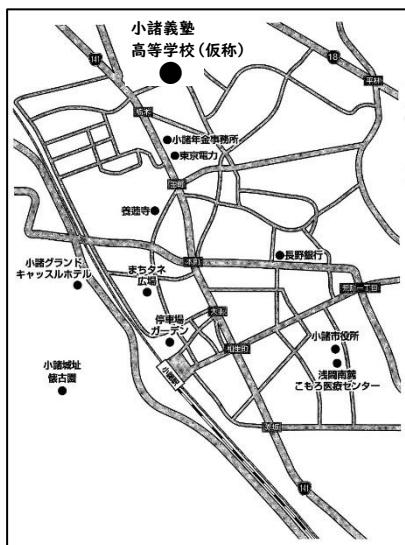
検定や進学補習のために、放課後に残って学習する生徒もいます。期間限定の講座の実施も検討しており、検定の合格を目指す講座や公務員志望者向けの講座なども計画しています。

地域と連携した学び

「小諸」という豊かな地域資源を活かし、実社会に存在するリアルな課題の解決に取り組みます。

※この他にも… →8 ページ

小諸義塾高校（仮称）までのアクセス



＜小諸駅から学校まで＞

徒步 約 10 分

＜各方面から小諸駅まで＞

上田駅	～	小諸駅	しなの鉄道線	電車で 20 分
軽井沢駅	～	小諸駅	しなの鉄道線	電車で 25 分
中込駅	～	小諸駅	JR小海線	電車で 26 分

〈車でお越しの場合〉

小諸 IC ~ 学校 約2km 車で5分

標準服

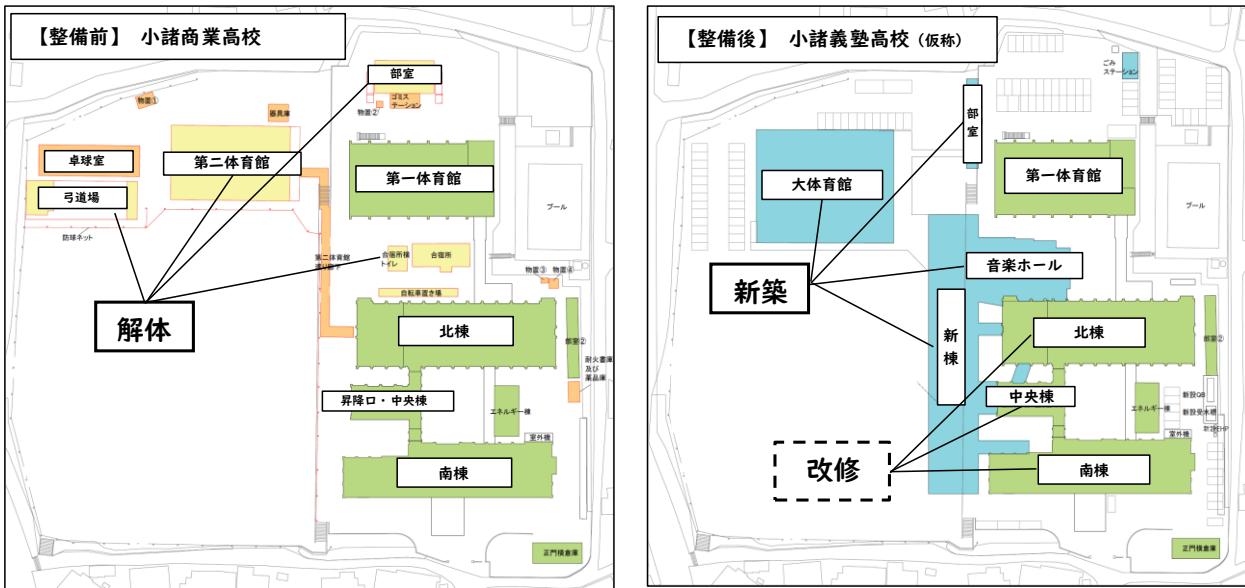
小諸義塾高校では、ブレザー、ネクタイのみが指定のものになり、シャツやスラックス、スカートは各自でTPOを考え自由に選択します。標準服のデザインについては、新校WEBサイト(⇒ 資料表紙 URL または二次元コード)の特設ページをご覧ください。

目課

	月・火・水・金	木
1 時限	8:40 ~ 9:30	
2 時限	9:40 ~ 10:30	
3 時限	10:40 ~ 11:30	(月~水、金と同じ)
4 時限	11:40 ~ 12:30	
昼	12:30 ~ 13:15	
SHR・清掃	13:15 ~ 13:35	
5 時限	13:40 ~ 14:30	
6 時限	14:40 ~ 15:30	
(7 時限)	(15:40 ~ 16:30)	
5 時限 (LHR)	13:15 ~ 14:05	
6 時限	14:15 ~ 15:05	
7 時限	15:15 ~ 16:05	

※音楽科のみ 火曜日は7限目まで

施設設備 - 改修と新築をおこなっています -



単位制ってなに？

□ 「単位制」と「学年制」の違い

「単位制」は、3年間で決められた数の「単位」を取得すれば卒業できます。単位は、科目を「履修」し「修得」することで取得することができます。

「学年制」は、学年ごとに学ぶ科目が決まっていて、その学年のすべての科目の単位を取得しないと進級や卒業ができません。

□ 「履修」・「修得」・「単位」って？

履修(りしゅう) … 授業に一定時間数以上出席するなどし、授業にきちんと参加したと認められること。

修得(しゅうとく) … 学習状況、提出物、テストの結果などを総合的に判断し、きちんと理解したと認められること。

単位(たんい) … 学習量を示すもの。1単位は週に1時間(50分)の授業を1年間学習すること。

履修○	→	修得○	⇒	単位(取得)
-----	---	-----	---	--------

□ 学年はどうなっているの？

「1年生、2年生」という呼び方ではなく、「1年次生、2年次生」というように、取得した単位の数によって所属する学年が決まります。

□ 気をつけてほしいこと

科目の中には、「必ず学ばなければいけない科目（必履修科目と呼びます）」や、「その科目を学んでからでないと次の科目を履修できない」という決まりがある場合もあります。卒業するためには、これらの決まりを守って学ぶ必要があります。

小諸義塾高校の単位制について

小諸義塾高校では、「自分の好きなことをとことん学べる」というのが大きな特徴です。具体的には、以下のような学び方ができます。

■ 学びのメニューがたくさんあります！～総合選択～

いろいろな選択科目の中から、自分の興味・関心や進路希望などに合わせて学ぶことができます。
また、「総合選択」により学科の枠を越えて選択することも可能です。

(※総合選択については9ページを参照)

■ 自分だけの時間割を作れます！

みんなと一緒に学びをする必要はありません！自分の目指す進路に合わせて、科目の選び方を工夫した時間割をつくることで、自分の夢や可能性にチャレンジすることもできます。時間割を作成する際にはサポートもします。

■ 放課後の時間を自分でカスタマイズできます！～フレキシブルラーニングタイム(FLT)の活用～

(※FLTについては8ページを参照)

放課後の時間は、部活動や生徒会、検定の勉強や補習、自分で学ぶ時間、自分でテーマを決めて調べる活動、生徒企画のイベント、大学との連携やボランティア活動など、自分の好きなことに使うことができます。何をするかは自分次第、放課後の時間を充実させることができます。

また、普通科では、「主体的な学びの時間」と組み合わせることで、自分だけの放課後の使い方がもっと広がります。

金曜日午後の授業は、「総合的な探究の時間」を行います。これにより普通科、ビジネス科、音楽科の2年次、3年次は、金曜日の午後すべてが探究活動になります。学年や学科を越えて活動したり、校外に出て活動したり、活動の幅が広がります。

(※「総合的な探究の時間」については9ページを参照)

■ 学校外の学修活動による単位認定もあります！

例えば、漢字検定や英語検定、数学検定など一定以上の級に合格することで単位を取得することができます。また、高大連携講座への参加やボランティア活動、短期留学などで単位を取得することもできます。

■ 少人数でも授業を行います！

少人数で行う授業もあり、一人ひとりに合わせてきめ細かいサポートをしています。

■ ホームルーム活動も充実しています！

毎日の学校生活は他の全日制高校と同じで、クラスごとの行事への参加やクラスマッチなどホームルーム活動も充実しています。クラスの仲間と活動することで、主体性や協調性が育ちます。

◆ 普通科の単位制

- ・ 1年次は、進路選択の土台となる基礎学力を身に付けるため、全員共通の科目を学びます。
(音楽・美術・書道の芸術教科は選択できます)
- ・ 2年次は、進路選択の可能性を広げるため、学ぶ科目を選択します。その際に、どのような分野を学びたいか考えて選択します。
- ・ 3年次では進路希望の実現に向けて、多様な科目の中から選択します。なんと 16 単位分(=時間割の半分)を自由に選べます!
- ・ 「総合選択」では、ビジネス科目的「マーケティング」「簿記」「デュアル実習」、音楽科目「ソルフェージュ基礎」などを学ぶこともできます。
- ・ 「主体的な学びの時間」を選択した生徒は、2・3年次の例えば月曜日と水曜日の 6 時間目(曜日は未定)に通常の授業を「受けず」、放課後と同様に好きなことにとことん打ち込むことができます。
(※「主体的な学びの時間」については8ページを参照)

◆ ビジネス科の単位制

- ・ 2年次の「総合選択 A」3時間、3年次の「総合選択 B」3時間、「総合選択 C」2時間の計8時間を自分の興味・関心や進路希望に合わせて豊富な選択メニューから選択することができます。ここでは、普通科や音楽科の他科の授業も選択することができます。
- ・ 1年次は、全員共通の科目を学び検定資格基礎級の合格を目指します。
- ・ 2年次から3つのコースに分かれます。自分の興味・関心をもとにビジネス科目の中のどのような系統(コースで対応)の専門性を高めていきたいかを考え選択します。コースの学習は、2年次に7時間、3年次に7時間 計14時間あります。
- ・ ビジネス科では、コースごとに検定取得にチャレンジします。取得した検定によっては単位取得ができますし、商業系大学への推薦要件を満たすこともあります。積極的に検定にチャレンジしましょう。

◆ 音楽科の単位制

- ・ 3年次の「総合選択 C」2時間では自分の興味・関心や進路希望に合わせて豊富な選択メニューから選択することができます。ここでは、普通科やビジネス科の他科の授業も選択することができます。
- ・ 音楽科は、音楽の「主専攻」、「副専攻」を選択し自分の専門性を高める学びが中心になります。実技では、音楽界の第一線で活躍するスペシャリストを講師としたレッスンを行います。
- ・ 「重唱重奏」「合唱合奏」では、学年を越えてお互いに学び合いながら授業を行います。また、「ソルフェージュ」では習熟度に応じて、きめ細かい指導を行います。

フレキシブルラーニングタイム（FLT）

午後から放課後にかけて、校内外で自由に学んだり、活動したりできる時間帯。自分の「好き」をきわめる学びに挑戦できます。

月	火	水	木	金
5 限			LHR	総合的な 探究の時間
6 限	主体的な学びの 時間 (普通科)	主体的な学びの 時間 (普通科)	課題研究 重唱重奏 (ビジネス科) (音楽科)	総合的な 探究の時間
7 限			課題研究 合唱合奏 (ビジネス科) (音楽科)	

放課後の時間

- | | | |
|-------------|-------------|---------------------|
| 放
課
後 | ◎部活動や生徒会活動 | ◎検定学習や補習、自学自習 |
| | ◎自主的な探究活動 | ◎市主催の講座やゼミ |
| | ◎生徒企画のイベント | ◎先生企画のイベント |
| | ◎高大連携、学校間連携 | ◎ボランティア活動、就業体験活動 など |

木曜日 6・7時間目

ビジネス科 「課題研究」
音楽科 「重唱重奏」・「合唱合奏」

専門科が、午後の時間を使って専門性をしっかりと深めることができる時間。

(日課を工夫することで7時間目終了時刻を早めに設定しています)

金曜日 5・6時間目

「総合的な探究の時間」

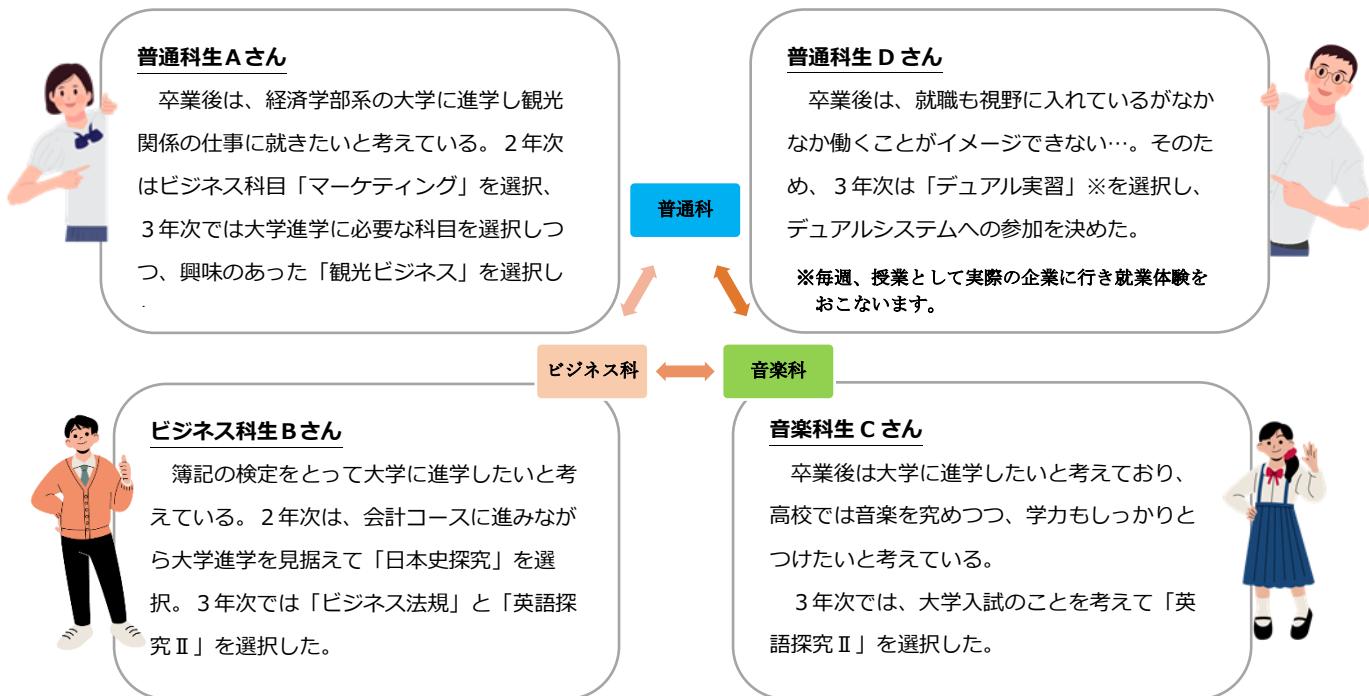
3科ともに、午後の時間を使って“自分の好き”や“やってみたい”ことに取り組むことができる時間。

(内容は、資料 P.9 を参照、デュアル実習もこの時間を活用して実施します。)

学科・学年を超えての協働学習や校外での活動もできる。

総合選択

普通科、ビジネス科、音楽科の生徒が他の学科の科目を選択できる科目群できる「3科融合の学びの一つ」です。



総合的な探究の時間

自ら課題を見出し探究する力や地域社会と連携・協働する力を身につけながら、“自分の好き”や“やってみたい”に取り組むことができる時間です。学科や学年を越えた活動だけでなく、教室を飛び出し、地域をフィールドとした活動も行っていきます。



自分を知り、社会を知り、
探究を**知る**

1年(1単位)
基礎探究・地域探究

探究サイクル※を知り
やってみる

(例) 身近な人の身近な困りごと
を解決しよう。
地域の困りごとを解決しよう。
小諸フィールドワーク。

自分を探り、社会を探り、
未来を探る

2年(2単位)
スキルアップ探究
分野別・個人探究

興味関心や社会の課題を探り
深める

(例) 発表の仕方、資料の作り方、
探究テーマの設定の仕方などの
スキルを高めよう。
興味関心のある分野に分かれ、テ
ーマについて探究しよう。

自分、社会をつなぎ、
自由に究める

3年(2単位)
個人探究

自分の探究テーマを究め
挑戦する

(例) 自分のテーマについてとことん探究しよう。
(探究テーマ例)
「中山間地域の中学校の学習を進化させるには」
「おばあちゃんの料理はなぜおいしいのか?」



※探究サイクル
「課題の設定→情報収集、実験
→情報整理分析、まとめ→振り返り」の一連の流れ

部活動

現在の小諸商業高校と小諸高校、両方の活動をそのまま引き継いで活動する予定です。両校ともにある部活は、令和8年度4月からは一緒になって活動するかたちになります。

また、多くの部活動が日々活発に活動しており、北信越大会・全国大会など上位大会に出場する部もあります。

運動部		文化部	
野球	バレーボール男子	演劇	音楽(合唱)
サッカー☆	バレーボール女子	家庭科	管弦楽
ソフトテニス☆	バドミントン男子☆	吹奏楽	ワープロ
陸上	バドミントン女子☆	軽音楽	情報処理
卓球	レスリング☆	文化創作	写真 商業計算
バスケットボール男子☆	弓道☆	文化創作	書道 簿記
バスケットボール女子☆	空手道☆	文化創作	美術・漫画研究 T S U N A G U※

☆…すでに両校の生徒がチームを組んで活動している部活動

※…R7 JRCより改名、地域連携・協働、ボランティア等に取り組む

【部活動の成績】

部活動名	成績等		
野球	R6 全国高校野球選手権県大会ベスト4		
陸上	R6 北信越 高校総体出場（個人）	R7 北信越 高校総体出場（個人）	
レスリング	R6 北信越 高校総体出場（合同チーム） R6 全国 高校総体出場（個人） R6 全国高校生グレコローマン選手権大会出場（個人）	R7 北信越 高校総体出場（個人） R7 全国 高校総体出場（個人） R7 全国高校生グレコローマン選手権大会出場（個人）	
弓道	R6 北信越 高校総体出場（個人）		
空手道	R6 北信越 高校総体出場（個人・団体）	R7 北信越 高校総体出場（個人・団体） R7 全国 高校総体出場（個人）	
吹奏楽	R6 吹奏楽コンクール東海大会 金賞	R7 吹奏楽コンクール東海大会金賞	
軽音楽	R6 全国 高等学校軽音楽系クラブ合同演奏会出場		
情報処理	R6 全国 情報処理競技大会出場（個人・団体） R5 全国 情報処理競技大会 優勝（団体）	R7 全国大会出場（個人・団体）	
商業計算	R6 全国 珠算電卓競技大会出場（個人）		
簿記	R6 全国 簿記競技大会出場（個人）	R7 全国大会出場（個人）	

※令和7年度8月現在

生徒会活動

新たな学校づくりに生徒が挑戦！

小諸商業高校と小諸高校の生徒会が合同生徒会を組織して、小諸義塾高校をどのような学校にしたいか検討を進めています。以下にその取り組み内容を紹介します。



1 生徒会行事について

- 前期 : 新入生歓迎会、体育祭、文化祭、生徒会選挙
後期 : クラスマッチ、3年生を送る会

2 生徒会組織について

各委員会の名称や活動目的、活動内容について検討を進めています。今年度の後期生徒会から新しい生徒会組織で活動していくように準備を進めています。

3 文化祭の名称について

生徒会の一大行事ともいえる“文化祭”の名称を検討しています。生徒会で文化祭名候補を考え、最終的には投票で決定する予定です。より多くの意見を反映させるため、両校生徒の投票だけでなく、野岸祭やスマイル小商店街を活用して、地域の方も投票できるように工夫しました。

4 校則（学校のきまり）について

生徒会を中心に、生徒や保護者の意見を取り入れながら、新しい校則づくりを進めています。現代の社会に合った、必要以上に縛られない、けれども自分たちのよりどころとなり、自分を律することができるルールやモラルについて話し合っています。

小諸商業高校
生徒会 Instagram



@KOSHOSEITOKAI

小諸高校
生徒会 Instagram



KOMOKOU_OFFICIAL

校歌・校章及びコミュニケーションマーク、ロゴタイプ

| 校歌

制作者 横内 日菜子 様

<p>一.</p> <p>古城に咲くはぬくもりの花 胸に描くは八重咲の未来</p> <p>歴史を抱き 今日を歌え</p> <p>小諸義塾 我が導（しるべ）</p>	<p>浅間を望む 生命のきらめき 白い五線に夢紡ぐ</p>
<p>二.</p> <p>千曲にそよぐ 若葉のしらべよ 光る稜線 夢つなぐ</p> <p>空に架けるは探究の橋 心耕し己を見つめ</p> <p>歴史を抱き 明日を歌え</p> <p>小諸義塾 我が導（しるべ）</p>	<p>三.</p> <p>脈打つ大地 生命の輝き 高原駆けぬけ 夢織りなす</p> <p>あおきみそらに心をはなて 志高く道を拓いて</p>

校歌 制作の思い・解説

2017年に小諸高校音楽科を卒業した私は、安曇野市から片道2時間かけて通学していた日々を今でも懐かしく思い出します。在学中、仲間との出会いを通じてミュージカルの魅力に目覚め、大学では作曲を学びました。現在はコンサートの編曲を中心に活動していますが、ミュージカルの音楽監督や劇団四季の新作開発など、当時夢見たことが少しづつ現実になっています。

上京したばかりの頃は、文化の違いに戸惑い、自信を失った時期もありました。しかし、自然豊かな環境で育った経験は、あとから手に入れられるものではないと気づき、自分がどれほど特別な日々を過ごしてきたかを実感しました。

この思いを新しい校歌に込めたいと考え、小諸の自然や歴史、そこで育まれてきたものの尊さを言葉にしました。同時に、高校生のいまの心に寄り添う、みずみずしさのある歌にしたいとも願いました。

1番では、小諸の自然と歴史に包まれながら夢を描き始める希望を

2番では、学びや自分自身と向き合うことの大切さを

3番では、自立し未来に向かって進む意志を

それぞれ歌っています。

校歌には、小諸市の花「こもろすみれ」（八重咲き）や、学校のキーワード「探究」も盛り込みました。調性は、素朴で温かみのあるへ長調。これは、小諸という土地にふさわしいと感じて選びました。

「歴史を抱き今日を歌え」というフレーズは、状況に応じて「今日」「明日」「未来」と変化します。これは、伝統を大切にしながらも、そこにとらわれず、今をおもしろくしていく前向きさを表現しています。高校生活はあつという間だけれど、心に残る時間です。小諸義塾高校での毎日が、みなさん的人生の「しるべ」になることを願っています。

【校章】



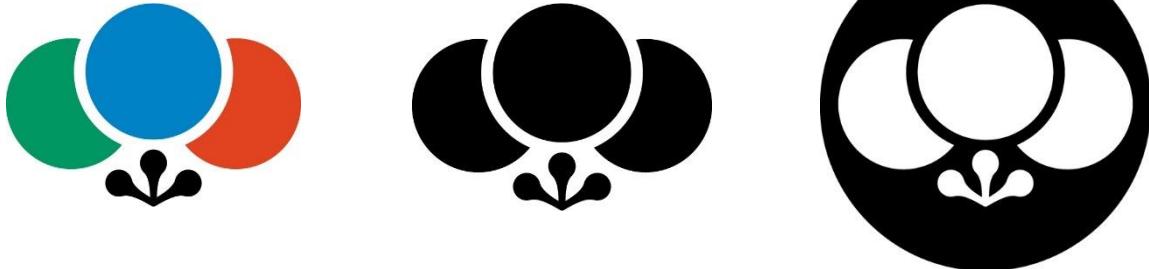
小諸市の学校教育の象徴であり、市の木に制定されている梅の木から、「梅花（ばいか）」をモチーフにしています。5枚花弁の梅花の中に「小諸義塾」の「小」と「義」の文字を入れ、紋や印のような印象にしています。「小」と「義」を入れることでどの学校か一目で分かりやすいデザインを心がけました。

カラーは梅花をイメージできるレッドにしています。このレッドには、生徒の皆さまが情熱や熱意をもって物事に真摯に向向き合って欲しいという願いが込もっています。

「義」の文字の上部には大手門の「鯱（しゃち）」の形を抽象化し取り入れています。大手門をデザインに取り入れたのは・小諸義塾の初期に学舎として使っていたこと、

- ・皆さまが小諸市をイメージしやすいこと、
- ・マークに個性を持たせること、が目的です。

【コミュニケーションマーク】



モチーフは校章と同様の「梅花」です。「3科融合」のスローガンをテーマに3枚の花弁に3色のカラーを取り入れた案です。おしべの部分は「小諸」の「小」を表現しています。カラーは、新校の学びに対してのスローガンからキーワードをいただき、設定しました。

- ・鸚鵡（グリーン）：自然体、落ち着き、調和
- ・天色（ブルー）：誠実、繊細、技術、信頼
- ・紅葉色（朱色）：情熱、活発、社交的

そして、明治時代からの「小諸義塾」の勉学に対する精神や情熱も引き継いで欲しいという考え方から、「紋」のような印象を加えました。「紋」は古くから日本でよく使われておりその使われ方は先代から次世代に代々受け継がれていくものです。その精神を取り入れて、卒業生から進級生へ、そして新入生へ、学ぶ姿勢や精神も受け継ぎ、小諸義塾高等学校らしさを形作っていって欲しいという願いが込もっています。また、紋のような印象にすることで力強さと存在感を感じるマークになっています。

【ロゴタイプ】

KOMOROGIJUKU

長野県小諸義塾高等学校



長野県小諸義塾高等学校
KOMOROGIJUKU HIGH SCHOOL

長野県小諸義塾高等学校
KOMOROGIJUKU HIGH SCHOOL



長野県小諸義塾高等学校
KOMOROGIJUKU HIGH SCHOOL

「グローカルな視点で未来を創造する 3 科融合校」とする新校の方針を基に多様な使用シーンに対応できるデザインを心がけました。視認性の高いゴシック体を採用し、イメージの中立をはかりました。

英字タイプは「NAGANO」を省略した「KOMOROGIJUKU HIGH SCHOOL」のみとし、すっきりとした印象にしています。

小さい印字や英字タイプだけでの使用など、様々なシーンに使い勝手の良さと視認性を重視しました。

3 校章とコミュニケーションマークの併用

従来から使われている「校章」に加えて「コミュニケーションマーク」を導入します。コミュニケーションマークを取り入れている高校は少ないですが「グローカル」や「3 科融合」、「今までにない校舎デザイン」や「標準服」の導入など新しいことに挑戦する小諸義塾高校の今後の展望を考えたときに、対外的な活動を後押しする広報ツールを取り入れた方が良いと判断し、コミュニケーションマークを採用しました。

(1) 校章とは

学校を象徴する紋章のこと、どの学校に所属しているか表し、他校との識別のために使う。

(使用例:制服、バッジ、校旗、生徒手帳、学生証、賞状、卒業証書など)

(2) コミュニケーションマークとは

学校のイメージを分かりやすく伝えるマークのこと、対外的なイメージ構築につかう広報ツール。

(使用例:名刺、HP、パンフレット、ポスター、ユニフォーム、グッズ、広報誌、封筒など)

新たな学校づくりに生徒が挑戦！

○デザイン決定までの過程

校章の検討にあたっては、デザイナーの堺様と、小諸商業高校・小諸高校の生徒会正副会長が参加し、全 4 回の懇談会を行いました。また、両校の生徒や教職員全員を対象にアンケートを実施し、多くの意見を取り入れて校章を決定しました。また、検討の過程で「コミュニケーションマーク」の採用も決まりました。

設置課程・学科および開校時に想定される募集学級数

全日制課程 普通科 3学級、ビジネス科 3学級、音楽科 1学級

定時制課程 商業科 1学級

一斉統合

小諸商業高校と小諸高校は、「一斉統合」により「小諸義塾高校」となります。

今いる1年生、2年生の生徒が、同じタイミングで新しい高校、小諸義塾高校の生徒として学校生活をスタートします。

	R7年度 (2025年度)	R8年度 (2026年度)	R9年度 (2027年度)	R10年度 (2028年度)
小諸義塾(新校)		開校(創立)1年目	創立2年目	創立3年目
R6(2024)入学生	現高校2年生	新校3年生 新校1期生		
R7(2025)入学生	現高校1年生	新校2年生	新校3年生 新校2期生	
R8(2026)入学生	現中学3年生	新校1年生 R8.4月入学	新校2年生	新校3年生 新校3期生

2学期制

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
前期						後期					
		前期中間考查		夏休み		前期期末考查		後期中間考查	冬休み	学年末考查	春休み

- ・ 夏休みや冬休み、春休みは、他の3学期制の学校と変わらない時期に同程度の期間あります。
- ・ 定期考査が上記のように年4回となります。通知票は、前期末と学年末の2回に配付される予定です。

【2学期制のメリット】

2学期制にすることで、定期テストの回数や終始業式の回数が減り、学期あたりの期間にゆとりができるます。そのため、しっかりと授業時間確保することができ、授業の流れを中断せずにじっくり学習できます。また、その他の行事の時間を確保することもできます。